

新館
4F

三瓶の自然・島根の自然



生き物のはく製

島根県の山野に生息している生き物をたくさんの標本で紹介

ほ乳類や鳥類のはく製、植物標本などを多数展示して、島根県の自然を紹介しています。



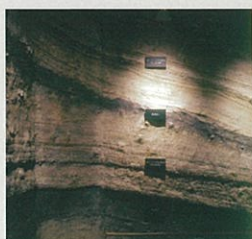
新館
2F

三瓶埋没林



地下から出現した太古の森

三瓶小豆原埋没林の実物標本を展示し、形成過程などを紹介しています。三瓶山の火山灰の地層も展示。



三瓶火山噴出物のはく取り標本

新館
4F

環日本海の生い立ちと自然

島根を知るキーワード、日本海様々な岩石や化石が物語る島根の大地の成り立ちと、現在の生態系が形づくられるまでの自然史を紹介。謎の珍獣デスモスチルスの全身骨格や、世界唯一のニホンアシカ雄成獣のはく製「リャンコ大王」も展示。



左端がリャンコ大王

新館
4F

フィールド情報コーナー



大山隠岐国立公園のフィールドを紹介

大山隠岐国立公園(三瓶山地区)のビジターセンターとして、三瓶山を中心に公園内の情報を紹介。

自然観察会・天体観察会

自然観察会

団体を対象に、館周辺のフィールドでの自然観察会を実施できます。その季節に見られる植物や昆虫、野鳥、フォールドサイン、地学など、各分野の学芸員またはボランティアスタッフがご案内します。



学習プログラム

理科分野の小学校、中学校の学習に応じてフィールドでの自然観察やレクチャールームでの講義など、各分野の学芸員が指導します。お気軽にご相談ください。

※自然観察会、学習プログラムは、ご予約の1ヶ月前までに電話でお問い合わせください。休館日、予約状況の都合などによりお引き受けできない場合もありますのでご了承ください。

新館
5F

天文台



天文展示コーナー

満天の星がきらめく三瓶山の夜

口径60cmの反射望遠鏡と4基のクーデ式望遠鏡を備えた集団天体観測室を有する天文台。夜空いっぱいにきらめく星を満喫できます。いん石や太陽系模型などの展示も併設。



60cm反射望遠鏡

天体観察会

三瓶自然館は、公開天文台としては全国屈指の観測条件に恵まれています。夜空にきらめく星々を大型望遠鏡で観察します。



個人向け天体観察会

毎週土曜日の夜に、天文担当学芸員がご案内します。1日2回開催(12月～2月は1回)で、下表の時刻に開催します。受付は開始時刻の30分前から、3～11月は新館(北の原側入口)、12～2月は本館(正面入口)で受付します。あらかじめHPからご予約ください。

団体向け天体観察会

土曜日以外の開館日に、団体を対象とした観察会を実施できます。1ヶ月前までにご相談ください。開催時刻は下表に準じます。

天体観察会の時間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1回目			20:00				19:00			19:00		19:00
2回目			21:00				20:00					20:00